

平成 浜風会（郷土の歴史を学ぶ会）活動の記録

平成年間は、過去の活動になるので、活動計画は割愛する。
その代わりに活動の記録として成果物を中心に下表にまとめた。

平成	主な成果物	要点
元年	浜風会発足	わがまち文化誌『浜風と街道』の編集委員が、地域のことを更に勉強しようと集いスタート
2年	『篠原村誌』復刻	『浜風と街道』編集時から参考にしてきた古文書を、そのまま復刻して今後の活動に活かす
3年	「ふるさと資料室」設置 後に「郷土資料室」と名称変更	ミニふるさと創生事業で、小学校の空き教室に、住民から提供いただいた貴重な資料を展示した
4年	ふるさと資料室『展示品目録』発行	「あゆみ」「せいかつ」「しごと」と「まなび」に分け約 180 点の資料について解りやすく表す
7年	『私の戦争体験』発行 地域 16 名の方の体験	戦後 50 年、地域の方に戦争体験を募りまとめた。戦争を起こさせないこと、引き継ぎたい
8年	「ふるさとウォーキングマップ」発行 篠原地区青少年健全育成会発行	篠原地区を東西の見どころに分け、お宮・お寺／旧跡等の 1 ポイント解説を加えた絵図
13年	『篠原村誌続編』発行	昭和 25 年に編集されていた古文書「篠原村誌続編」から一部、現在の情報を加えてまとめた
14年	「しのはら歴史便り」発刊 以来 2 回／年発行を継続している →詳細は各号の pdf を参照されたい	活動成果を記録に遺そうと、浜風会会報を発行した。
23年	「浜松市教育文化奨励賞」受賞① 浜松市	公民館活動から推薦を受け受賞 今後とも協働センターを中心に活動
29年	「ふるさと貢献賞」受賞② 静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団	小学校から推薦を受け受賞 今後とも歴史の掘り起こしと伝承
30年	「明治天皇御東幸野立所跡」の 愛称標識を立てる	東海道を通していた史跡の一つとして新たに掘り起こした

